

第 14 章 福岡新田遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

福岡新田遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡江川の右岸、武蔵野台地の一段低い立川段丘面上で、標高 7 ～ 10 m 前後の平坦地に位置する。遺跡周辺は福岡江川が僅かに南に湾曲し、江川の侵食による蛇行なのか、埋没谷や湧水などの影響によるものかは不明である。江川から南に広がる窪地と周辺部には僅かな微高地状の起伏もみられる。

福岡新田は江戸時代の慶安年間(1648～52年)に川越藩の新田開発により成立した村で、『新編武蔵風土記稿』によると、村域は江川左岸の「東西 25 町許、南北 5 町」とあり、東西約 2.7 km・南北約 500 m である。遺跡範囲は当初、江川の北側にも延びていたが、北側は松山遺跡に統合し、南側のみを福岡新田遺跡とした。遺跡の範囲は南北 230 m、東西 240 m であるが、広がる可能性もある。

遺跡周辺は宅地開発もされるが、畑地も多く残っている。周辺の遺跡は、江川の対岸に松山遺跡、200 m 東側に鷺森遺跡、350 m 西側に駒林遺跡(2008 年駒林新田前遺跡と統合)がある。

本遺跡周辺の調査は、1982 年新田 2 丁目の試掘調査以来、2015 年 11 月現在 5 ケ所で実施している。2013 年 1 月、第 4 地点の本調査で奈良平安時代の住居跡 1 軒を検出、遺物も出土している。

II 福岡新田遺跡第 3 地点

(1) 調査の概要

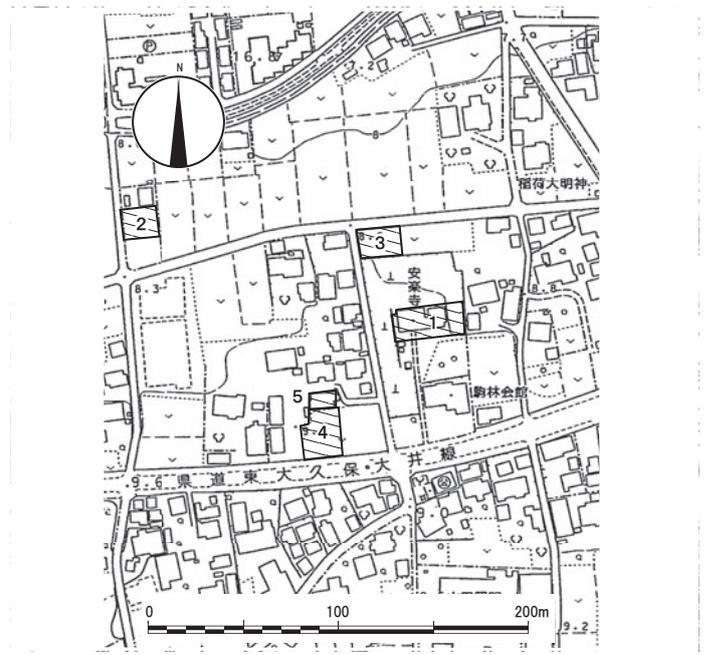
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2012 年 12 月 12 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡

範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構などの存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は 2012 年 12 月 18 日、幅約 1 ～ 1.5 m のトレンチ 6 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、土坑、ピット、溝等、多数の遺構を確認した。

地表面から遺構確認面までの深さは 35 ～ 45 cm であり、開発による遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、本調査を実施した。

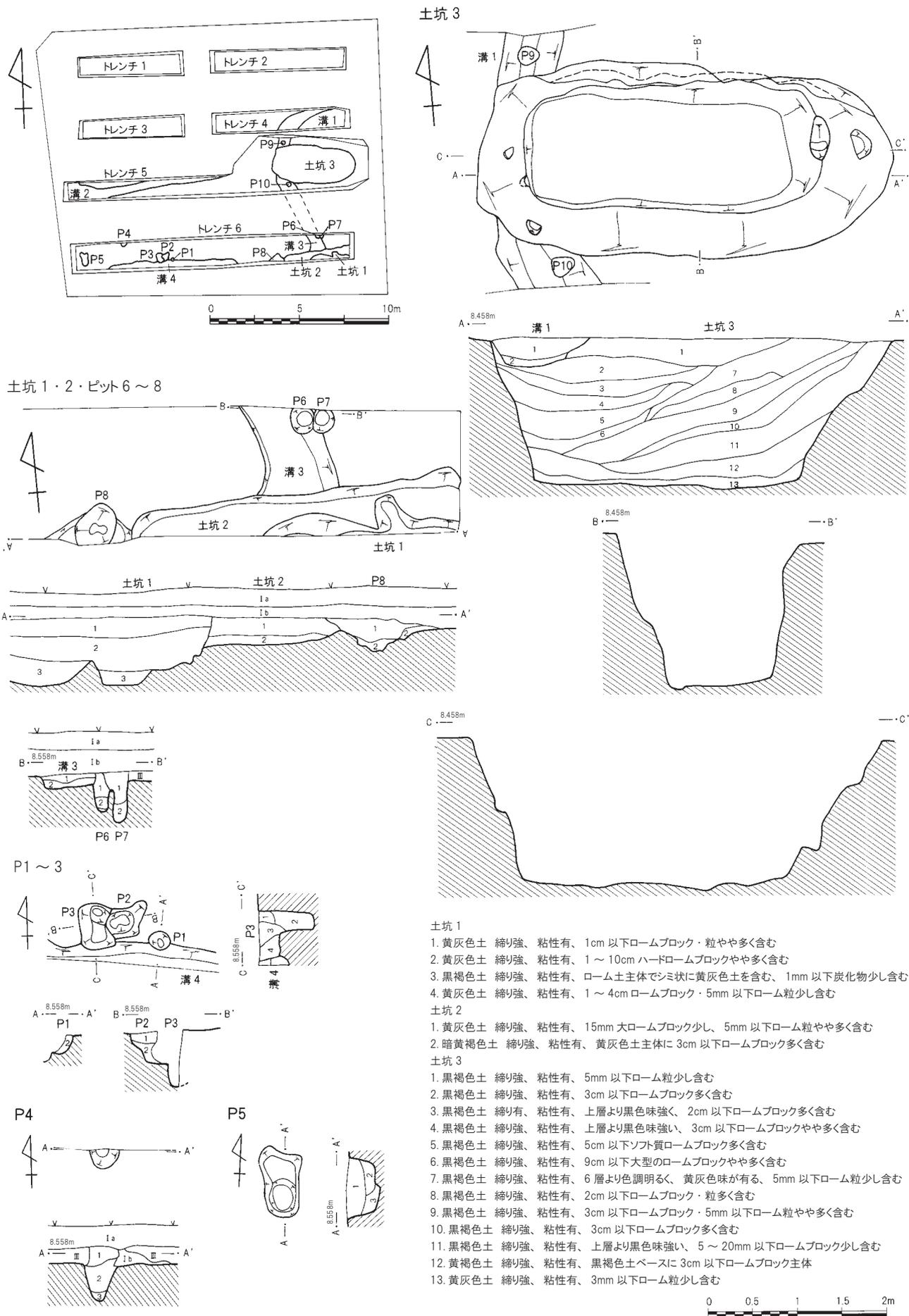
本調査は 12 月 19 日から 21 日まで行い、時期不明の土坑 3 基、ピット 10 基、溝 4 条を検出した。旧石器時代の確認調査は行っていない。



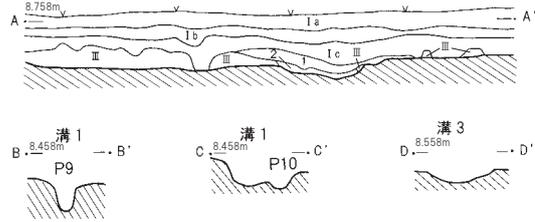
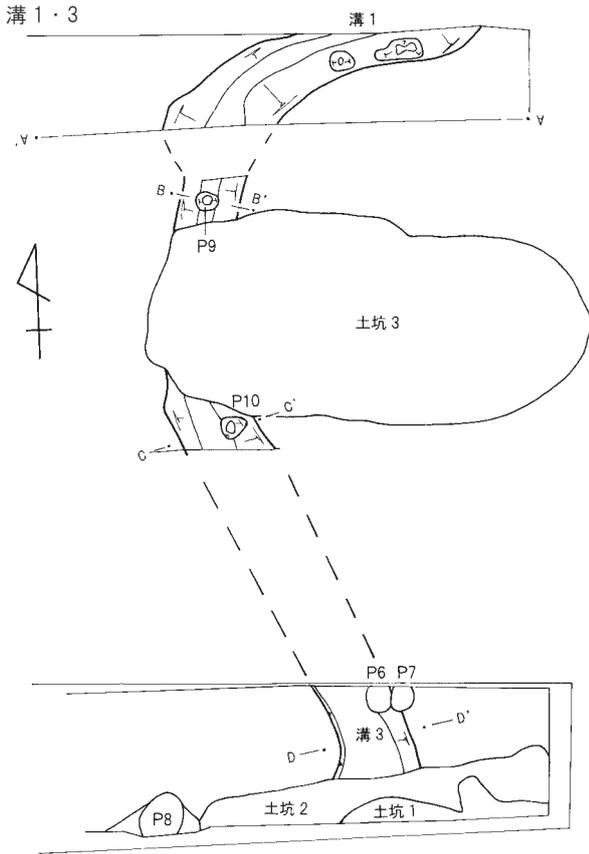
第 47 図 福岡新田遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第 38 表 福岡新田遺跡調査一覧表

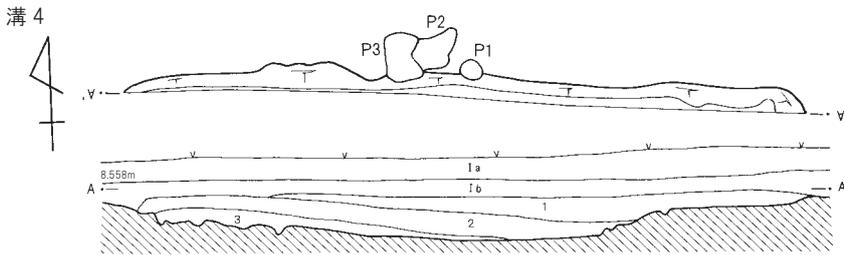
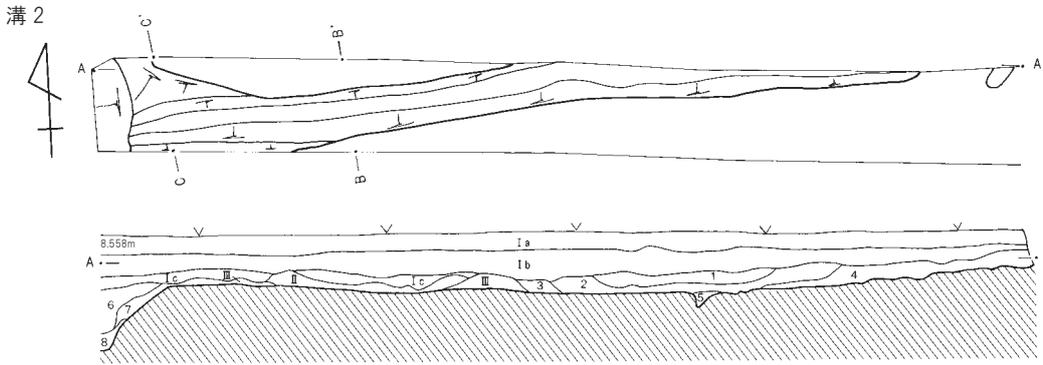
地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1982年度新田2丁目遺跡試掘	新田2-481～482	(1982.8.27～9.14)	1,454	民間開発	近世陶磁器、松山遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(V)
1989年度新田遺跡試掘	新田字本新田400-1	(1989.6.22～27)	495	宅地造成	なし、松山遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(12)
1991年度福岡新田試掘	駒林817-1	(1991.4.23～26)	482	個人住宅	自然堤防でなく後世盛土	埋蔵文化財の調査(14)
1991年度駒林新田試掘	駒林新田727-1-3	(1991.8.3)	2,186	共同住宅	なし、駒林遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(14)
1992年度福岡新田試掘	中福岡362	(1992.7.17～22)	998	共同住宅	なし、松山遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(15)
1	駒林字寺脇861-1, 866-1, 865, 862, 864の一部	(2007.10.9～24)	1,754	寺院建設	中・近世以降の土坑 6、溝 5、縄文土器、近世陶磁器	市内遺跡群 4
2	駒林字寺脇841-3	(2011.9.12～14)	231	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群 14
3	駒林字寺脇869-4	(2012.12.18) 2012.12.19～21	281	個人住宅	土坑 3、溝 4、ピット 10、土器	市内遺跡群 15
4	駒林859-1	(2013.1.7) 2013.1.8～23	568	駒林会館建設事業	平安時代住居 1、土坑 4、溝 2、近世以降のイモピット、土師器、陶磁器	市内遺跡群 15
5	駒林寺脇852-2-7	(2013.12.18・19)	153	個人住宅	遺構遺物なし	未報告



第 48 図 福岡新田遺跡第 3 地点遺構配置図 (1/300)、土坑・ピット (1/60)



- I a. 黒褐色土 締り有、粘性やや弱、2mm 以下ローム粒少し含む、現耕作土
 - I b. 黄灰色土 締り有、粘性有、3cm 以下ロームブロック・5mm 以下ローム粒をやや多く含む、ピニール含む
 - I c. 黒褐色土 締りやや弱、粘性有、ソフトロームブロックを多く含む、旧耕作土
 - II. 暗黄褐色土 締り強、粘性有、黒褐色土主体に 5mm 以下ローム粒を多く含む
 - III. 黄褐色ローム層
- 溝 1・3
1. 黒褐色土 締り有、粘性有、I c. より黒色味強い、2cm 以下ロームブロック・5mm 以下ローム粒をやや多く含む
 2. 暗褐色土 締り強、粘性有、2mm 以下ローム粒多く含む
- 溝 2
1. 黒褐色土 締り有、粘性有、5mm 以下ローム粒少し含む
 - a. 浅い凹みの覆土 暗褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒多く含む
- 溝 2
1. 黒褐色土 締り有、粘性有、1～2cm ロームブロック・5mm 以下ローム粒少し含む
 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒やや多く含む
 3. 暗褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒多く含む
 4. 黒褐色土 締り強、粘性有、ソフトローム土をシミ状に、5～20mm ロームブロックやや多く含む
 5. 暗褐色土 締り強、粘性有、3mm 以下ローム粒多く含む
 6. 黒褐色土 締り強、粘性有、3mm 以下ローム粒多く含む
- 溝 4
1. 黒褐色土 締り有、粘性有、5cm 以下ソフトロームブロックシミ状にやや多く含む
 2. 暗黄褐色土 締り有、粘性やや弱、暗褐色土主体に 2cm 以下ロームブロックやや多く、3mm 以下ローム粒多く含む
 3. 黒褐色土 締り強、粘性有、1～10cm 以下ハードロームブロックやや多く含む



- P1・2
1. 黄灰色土 締り有、粘性有、6cm 以下ロームブロック多く含む
 2. 黒褐色土 締りやや弱、粘性有、含有物は少ない
- P3
1. 暗褐色土 締り弱、粘性弱、3mm 以下ローム粒やや多く含む
 2. 暗褐色土 締り有、粘性やや弱、3mm 以下ローム粒少し含む
 3. 暗褐色土 締り強、粘性有、3mm 以下ローム粒多く含む
 4. 黄褐色土 締り強、粘性やや弱、1cm 以下ロームブロック主体
- P4
1. 黒褐色土 締り有、粘性有、2cm 以下ソフトロームブロック・粒多く含む
 2. 黒褐色土 締り有、粘性有、2mm 以下ローム粒やや多く含む、5～10mm 以下ロームブロック少し含む
 3. 暗黄褐色土 締り有、粘性やや弱、5mm 以下ロームブロック・粒主体
- P5
1. 暗褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒やや多く含む
 2. 黒褐色土 締り有、粘性有、3mm 以下ローム粒多少し含む
 3. 黒褐色土 締りやや弱、粘性やや弱、3cm 以下ロームブロック多く含む
- P6
1. 黒褐色土 締り強、粘性有、5～70mm 以下ハードロームブロック多く含む
 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒少し含む
 3. 黒褐色土 締り硬い、粘性有、5mm 以下ローム粒少し含む
- P7
1. 黒褐色土 締り強、粘性有、3cm 以下ハードロームブロック・粒やや多く含む
 2. 黒褐色土 締り強、粘性有、2mm 以下ローム粒少し含む
- P8
1. 黄灰色土 締り強、粘性有、1cm 以下ロームブロック・粒多く含む
 2. 暗黄灰色土 締り強、粘性有、1～4cm ロームブロック・5mm 以下ローム粒少し含む

第 49 図 福岡新田遺跡第 3 地点溝 (1/80)

(2) 遺構と遺物

【土坑】土坑1と2は重複し土坑1の方が新しい。土坑3は時期不明だが落とし穴と思われる。規模は第39表参照。

【溝】4条検出した。溝1は調査区東側、円弧を描き、土坑3が埋没後に構築されている。溝3と同一遺構の可能性もある。溝2と溝4は東西方向に延びる。規模は第40表参照。

【出土遺物】(第50図1～7)

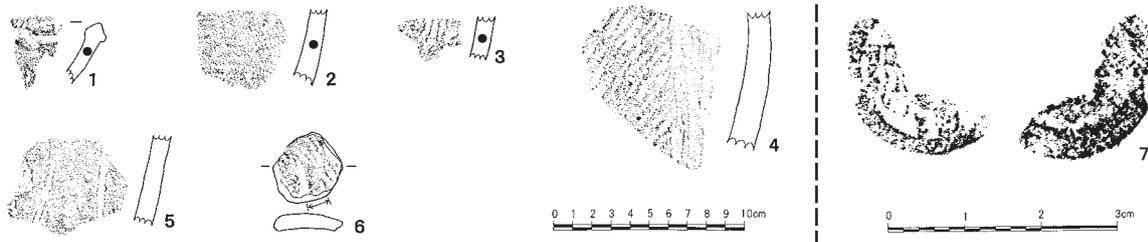
1は口唇部の隆带上端に半截竹管の刺突、隆帯下端に押引文を施す。2は胴下部で前々段多条R L縄文、3はR L縄文を施す。4はR L縄文に幅広の磨消し、5は磨消しに沈線を施す。6はL r縄文で、側縁に擦痕のある土製円盤。1・4・5は表土層、3・6は土坑3出土である。1から3は阿玉台式、4から6は加曽利E式。7は銅製銭貨で約1/3が残存し重さ0.9gである。

第39表 福岡新田遺跡第3地点土坑・ピット一覧表(単位cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
土坑1	不明	218×(43)	86×(37)	36.6	
土坑2	不明	(364)×(72)	(354)×(52)	26.2	
土坑3	橢円形	464×420	293×122	179.1	
P1	方形	21×20	10×5	28.8	
P2	不明	(39)×33	27×12	38.4	
P3	不明	52×36	11×8	64.8	
P4	不明	33×(22)	13×(9)	45.7	
P5	長方形	72×48	28×23	33.8	
P6	方形	30×26	18×17	29.8	
P7	方形	27×25	17×15	49.0	
P8	不明	100×(47)	20×11	47.1	
P9	円形	24×21	11×11	26.3	
P10	方形	26×22	15×7	19.2	

第40表 福岡新田遺跡第3地点溝一覧表 (単位cm)

No.	断面形態	上幅	下幅	深さ	備考
溝1	皿状	44~120	12~43	22.3	
溝2	皿状	43~78	10~24	10.6	
溝3	皿状	73~89	46~69	15.8	
溝4	皿状	12~29	3~13	33.0	



第50図 福岡新田遺跡第3地点出土遺物(1/4・1/1)



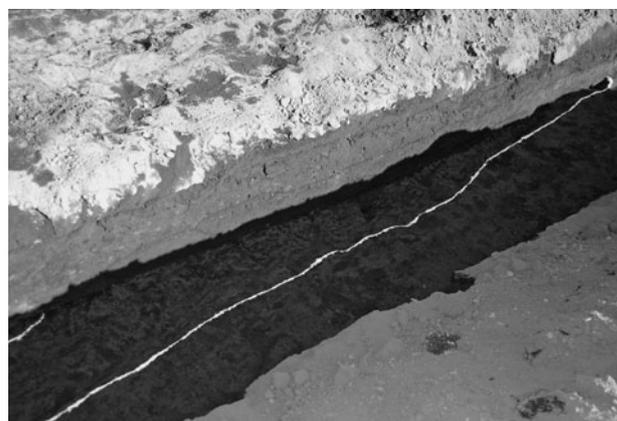
福岡新田遺跡第 3 地点近景



福岡新田遺跡第 3 地点土坑 3



福岡新田遺跡第 3 地点溝 1



福岡新田遺跡第 3 地点溝 2



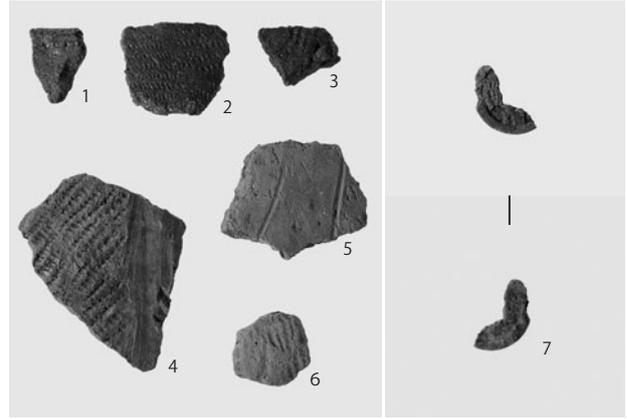
福岡新田遺跡第 3 地点溝 3



福岡新田遺跡第 3 地点溝 4



福岡新田遺跡第 3 地点調査風景



福岡新田遺跡第 3 地点出土遺物 No.1 ~ 7



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡全景



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡竈完掘



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡竈完掘